



トラスコ中山株式会社

物流ロボット「Butler® (バトラー)」 納入契約をGROUND株式会社と締結

～今年稼働予定の物流センター プラネット埼玉へ導入～

機械工具卸売商社のトラスコ中山株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：中山哲也）は、「Butler® (バトラー)」国内総代理店であるGROUND株式会社様と、物流ロボット「Butler® (バトラー)」73 台の納入契約を正式に締結しました。

【導入目的】

平成 30 年 (2018) 10 月稼働予定の当社物流センター、プラネット埼玉におけるピッキング業務の効率化及び省人化のため導入いたします。

【「Butler® (バトラー)」とは】

物流センターの床面を移動するロボットが可搬式の棚の下に潜り込み、作業者の元に棚ごと商品を届けることで、センター内の省人化を実現する画期的な物流ロボットシステム。GREYORANGE 社（インド）が開発し、GROUND株式会社が日本国内総代理店として提供している。ロボット本体に加え、専用の可搬式棚、ピッキングおよび棚入れを行うワークステーション、ロボットが自律的に充電を行うオートチャージャー、システム全体を制御するソフトウェアの 5 点で構成。商品の棚入れ・ピッキング作業工程において、従来型の作業に比較して大幅な省力化を実現します。



物流ロボット「Butler (バトラー)」

【導入場所】

プラネット埼玉
住所：埼玉県幸手市神明内赤木 988 番 7
敷地面積：10,654 坪
延床面積：12,904 坪



プラネット埼玉（写真は平成 30 年 3 月末撮影）

【導入台数】 73 台

【導入時期】 2019 年夏頃予定

物流ロボット「Butler® (バトラー)」の導入は、当社のプラネット埼玉で国内 4 拠点目となります。プラネット埼玉では、約 1,340 坪のバトラーエリアに 73 台のロボットと 1,380 台の棚を設置し、約 7 万アイテムを収納する予定です。バトラー導入により通常のピッキング業務に比べて、4.5 倍の作業効率を見込んでおります。

ニュースリリースに掲載されている情報は、発表日現在の情報です。その後予告なしに変更されることがございますので予めご了承ください。

- 「がんばれ!!日本のモノづくり」を企業メッセージとし、日本のモノづくりに貢献します。
- 東証 1 部上場 証券コード 9830
- 全国事業拠点：99 か所（本社 2 か所/支店 75 か所/物流センター 17 か所、ストックセンター 5 か所）

【発行責任者】トラスコ中山株式会社 執行役員 経営企画部長 中井 一雄

【リリースに関するお問い合わせ】経営企画部 広報 IR 課 木村 好希、奥山 暢子

TEL 03-3433-9840 FAX 03-3433-9881 URL <http://www.trusco.co.jp/>